

コロナ禍から見る副業の可能性

菊池 賢

本研究では、コロナ禍における副業（株式投資）の可能性について考察していく。具体的に、日本で起きている問題やアメリカとの資産形成の違いについてまとめ、副業を行っている人にインタビューを行うことで、どのようなことを意識しているのかを明らかにする。第1章では、日本における副業の在り方について論じた先行研究をまとめた。第2章では、様々な副業がある中、コロナ禍で注目されている副業について整理した。Uber Eats や株式投資/FX 投資、せどりなど多くの副業が注目されてきている中で、YouTuber など本業にもなりうる副業も出てきている。第3章では、副業が注目されている背景について明らかにした日本は先進国でありながら、日本の経済は大きな成長を見せず停滞している。その停滞している要因について、現在の日本で起きている老後 2000 万円問題や年金問題、超低金利時代、働き方改革、GDP と物価などから考察した。第4章では、日本とアメリカでは、資産形成における考え方や金融教育の違いがあることを指摘した。これからのことを踏まえて第5章では、早くから株式投資の副業を行っているHさんにインタビューを行った。株式投資のメリットやデメリット、始めようと思った経緯を考察することで、副業（株式投資）の可能性が見えてきた。最後に多くの課題を抱えている日本の現状や先進国アメリカとの金融に対する考え方の違いから資産形成に関して日本は大きく後れを取っていることが分かった。そのため、副業を始めることで、生活にゆとりができ、社会が抱える課題に少しでも対応ができるのではないだろうか。